



常澄中学校だより

「常に澄む」

令和7年4月8日

No. 1

「常に正しかれ」「常に豊かなれ」「常に気高かれ」

令和7年度が始まりました!!

4月7日（月）、令和7年度の新任式・始業式を実施いたしました。朝登校して、まずは新学級の発表。新2年生・3年生とも、真剣に自分の名前、そしてクラスメートの確認をしていました。どの生徒も、笑顔いっぱいの姿を見せてくれました。その後、新任式が行われ、13名の先生を新たに迎え、令和7年度がスタートしました。縁あって同じクラスになったメンバー、担任・教科の先生方です。新たな人間関係を築き、楽しい学校生活を送って欲しいと思っています。



以下は、始業式での第2・3学年代表による発表です。

☆O. S さん（2年3組） 「二年生位なっでの抱負」

いよいよ中学校生活の二年目が、今日から始まります。

私は、昨年一年間の反省をもとに、新たな目標を二つ掲げ、頑張っていこうと思います。

一つ目は、自分からいろいろなことを考え、積極的に行動すること、そして、何事にも責任をもってすぐに取り組むことです。

いままでのちゅうちょをして行動にうつせなかった自分ではなく、積極的に行動したり、考えながら行動したりすることで自主性をもっと身に付けていきたいです。さらに新入生が入学し、私たちにとって初めての後輩ができます。二年生になる自覚と責任感をもち、お手本とされるような先輩となれるように正しい行動をとっていきたいです。

二つ目は、中学生として大切な学習面での目標です。一年生の後半から学習内容も難しくなり、テストでは自分で掲げる目標点数をとることが難しくなってきました。普段から自主学習を頑張っていたけれど、それは「頑張ったつもりでいた」という自己満足だけでした。結果が出なければ意味がないことなので、今まで以上にテスト前にきちんと計画を立て、余裕をもってテストに臨めるように頑張っていきたいです。

この二つの目標を胸に、前をしっかりと向いて、常に向上心をもち、後悔することがないように、今年は昨年以上に充実した一年にできるようにしていきたいです。

☆K. A さん（3年1組） 「三つの目標」

いよいよ中学三年生になりました。中学校生活の集大成となる一年であり、受験や学校行事など、大切なことがたくさんある一年です。今までの二年間の経験を生かして、悔いのない一年にしたいと思います。

そんな一年にするために私は勉強・部活・行事の三つそれぞれの目標について話します。

一つ目の目標は勉強についてです。中学三年生になったということは受験生になったとい

うことです。私は志望校合格に向けて、これまで以上に勉強に力を入れたいと思います。特に安定した点が取れない英語で高得点を取るために、一年生の時から続けている予習とともに、三年生では毎日復習し、習慣にすることを目標にしたいと思います。また、分からないことは先生や友達に質問しながら理解を深めていきたいです。

二つ目の目標は部活動についてです。今年は部活での活動も最後の年になります。これまでの経験を生かし、最後の大会である総体で悔いが残らないよう一日一日の練習を大切にしていきたいです。また、自分の苦手なことを無くせるように動画を見て研究をしたり、顧問の先生や友達に教えてもらったりして、技術的向上を目標にしたいと思います。

最後の目標は行事についてです。今年は全部の行事が最後なので文化祭や体育祭など積極的に参加し、クラスのきずなを深めることを目標にしていきたいです。また、今年は生徒会副会長として、自分だけでなく学校全体で行事を楽しめるようなアイデアを出したり、どんな小さなことでも意見を聞いたりし、目標を実現できるよう努力したいと思います。

中学校生活はあっという間い終わってしまふと思います。だからこそ、一日一日を大切にしながら、勉強・部活・行事の全てに全力で取り組んで、悔いのない一年にしていきたいと思ふます。

代表の二人の発表の内容、いかがでしたでしょうか。おそらく、共感できた人は多かったと思ふます。今日の生徒の皆さんが抱いた思ふを大切に一年過ごしてほしいと思ふます。

さて、始業式の校長の話として、次のようなことを生徒の皆さんに話しました。

「いろいろな場所で、いろいろなときに、笑顔が見られる学校であつて欲しい」というものです。では、「笑顔になるため」にどうすればいいのでしょうか。それは、「中学生である「今」「この時」にしかできないことを（中学生らしく）精一杯すること」です。その中でも、次の二つのことを特に頑張つて欲しいと思ふます。

① 学習・運動に夢中で取り組む

将来のことは誰にも分かりません。そんな将来、「〇〇になりたい」「△△をしてみたい」という夢をもつた時、その力が付いていないとその夢をあきらめることになってしまいます。将来の備えとして、学習で身に付けた力が必要となります。では、学習で力を身に付けるには、学習・授業に集中することです。どうすれば集中できるか。それには、落ち着いた学習環境が必要です。そのために、常中魂にある「規律」ある生活をする必要があります。

② 人を思いやる気持ち（気遣い・気配り）を大切にす

心穏やかに生活するために、まずは、最低限、自分がされて嫌なことを人にはしないことです。更に、中学生なので、人の置かれている立場を理解し、支えてあげられる人になって欲しいということです。

これらのことを意識した生活ができれば、「笑顔がいつばいの常澄中」となるはずです。そんな常中を、みんなであつていきたいと思ふます。